



岡田博之社長

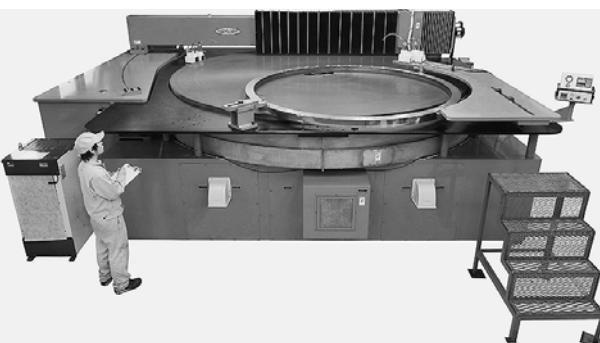
従業員の健康が経営改善に

(毎月第4金曜日掲載)

金属の超微細加工を手掛けるオーケーティー。リーマンショック以降、中小企業が衰退する中、「会社が不健康ではいけない」と2020年から健康経営を始め、21年には健康経営優良法人に認定された。さらに、上位500社に限られる「ブライト500」に22年から24年にかけて3年連続で認定され続けている。

「従業員の健康は重要な経営

▶ 大型でも高精度な研磨を可能にする大型片面ラッピングマシン



健 康 経 営

実践企業に学ぶ

5

資源」と考える岡田社長。従業員の健康をサポートする「ことが不可欠だが、人も同じで、大切な従業員の健康を保つことで健全な企業として改善、成長する」と考える。

経営改善につながるという。製造業では機械のメンテナンスが不可欠だが、人も同じで、大切な従業員として改善、成長する」と考える。

とシフトして出社時の血圧測定や万歩計の記録、健

康習慣アンケートなど、得られた結果を社員にフィードバックし、

開始当初は従業員の理解を得られなかつたが、少しずつできることから進めた結果、「会社は自分たちのために」ということが伝わり、社内に健康経営が浸透していく。

協会けんぽの「職場まるごと健康宣言」を活用しながら、健

康習慣アンケートや社外研修など、初めはトップダウンで行ってきたが、徐々に従業員の理解や自立性が高まり、3年目には「健康推進委員」も設置される。従業員主体の健康経営へ

進の成果を見る化することが大事」と岡田社長は話す。

「今後は従業員の働きがいを

さらに追求し、健康経営とともに持続可能な企業として成長し

続けたい」と岡田社長は意気込む。

会社概要

- 所在地／生駒市高山町7689の1
- 電話／0743（78）5075
- 創業／1996年11月
- 事業内容／超精密仕上げ加工

「奈良新聞 令和7年2月28日付」